

## レイズネクストグループ人権方針

私たちレイズネクストグループは、企業理念として「多様性・自主性を尊重し、従業員・パートナー企業の幸せを追求します。」と宣言しています。私たちは、レイズネクストグループの企業活動から影響を受けるすべての人々の人権尊重の責任を果たすため「レイズネクストグループ人権方針」をここに定めます。

### 1. 人権に対する基本的な考え方

私たちは、自らの活動および事業のサプライチェーン全体におけるビジネスパートナーの皆さまの人権を尊重します。

私たちは、「国際人権章典」およびILO（国際労働機関）の「労働における基本原則および権利に関する宣言」に定められている人権を尊重し、加えて国連グローバルコンパクトの10原則と国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」を尊重し、これらの規範に則った取り組みを実施していきます。

### 2. 適用範囲

私たちは、本方針をグループ会社の全ての役員・従業員に適用します。また本方針を、サプライヤーを含む全てのビジネスパートナーの皆さまが理解し、尊重することを期待します。

### 3. 人権の尊重

私たちは、事業活動全体を通じて、社内外のさまざまなビジネスパートナーの人権に影響を与える可能性があることを認識し、自らが人権侵害をしないことに加え、ビジネスパートナーによる人権侵害を助長しないよう努めます。

私たちは、事業活動を行うそれぞれの国・地域で適用される法令を遵守します。該当国・地域の国内法令が国際的に認められた人権と矛盾がある場合においては、該当国・地域の国内法令を尊重しつつ、国際的な人権の原則を最大限に尊重できる方法を追求します。

### 4. 人権デュー・ディリジェンス

私たちは、「ビジネスと人権に関する国連指導原則」に基づき、当社グループの事業活動における人権への影響を特定・評価し、防止または軽減するための措置を講じる仕組み（人権デュー・ディリジェンス）を構築し、これを継続していきます。それにより問題が判明した場合には適切に対処し、是正に努めます。

## 5. 私たちが重視する人権課題

私たちは、以下を重要な人権課題と認識し、取り組みます。

### (1) 多様性の尊重、差別とハラスメントの禁止

多様な価値観を持つ人材を受け入れ尊重する。また、あらゆる差別、ハラスメント等を行わず、またこれを認めない。

### (2) 安全健康な職場づくり

職場環境の整備により、従業員の健康と安全の確保に努める。

### (3) 適切な労働時間管理と公正な処遇

労働時間の管理及び賃金の支払を適切に行うとともに公正な処遇を行う。

### (4) 労働基本権の尊重

結社の自由、団結交渉権をはじめとする労働基本権を尊重する。

### (5) 強制労働・児童労働の禁止

あらゆる強制労働、児童労働を行わず、またこれを認めない。

### (6) 地域社会との共生

当社の事業が地域に与える影響を認識し、地域社会との共生に努める。

## 6. 教育

私たちは、グループ内に本方針を周知するとともに、継続的に教育を行います。

## 7. モニタリング・情報開示

私たちは、本方針の遵守状況を継続的に検証し、必要に応じて改善していくとともに、本方針に基づく人権尊重の取り組みをウェブサイト等で適時・適切に開示します。

また、人権への影響に関する対応について、関連するステークホルダーと真摯に対話・協議を行っていきます。

2023年10月1日

レイズネクスト株式会社

代表取締役社長 毛利 照彦